

平成21年11月11日
消 防 庁

災害時要援護者の避難対策に関する検討会の開催

消防庁は、内閣府と共同で、学識経験者等よりなる「災害時要援護者の避難対策に関する検討会」を開催し、今後の災害時要援護者の避難対策及び避難支援のあり方などを検討することとします。

災害時要援護者の避難対策及び避難支援については、政府として、平成21年度末までに、全ての市区町村において災害時要援護者の避難支援の取組方針（全体計画）などが策定されるよう促進してきましたが、本年3月末現在で62.5%の市区町村において全体計画が策定済み又は策定中です。

こうした現状を踏まえ、これまでの先進事例を参考にするとともに、平成21年の局地的大雨等の災害を踏まえ、今後さらに災害時要援護者の避難対策及び避難支援が進むよう、有識者、関係省庁からなる検討会を設置して検討することとします。

1. 検討事項

- (1) これまでの市区町村における取組の検証
- (2) 今後の災害時要援護者の避難対策及び避難支援の進め方
- (3) その他

2. 委員名簿

別紙のとおり

3. 検討スケジュール

本年度末を目途に結果をとりまとめる予定。

<日時>	第1回	平成21年11月18日（水）	13:30～15:30
	第2回	平成22年1月12日（火）	14:00～16:00
	第3回	平成22年2月16日（火）	14:00～16:00

<場所> 中央合同庁舎5号館3階A会議室



消太

(連絡先)

消防庁 国民保護・防災部 防災課
担当：細田対策官、北畑係長、中谷事務官
TEL：03-5253-7525
FAX：03-5253-7535

委員名簿

神戸新聞編集部編集委員	磯辺 康子
群馬大学大学院工学研究科社会環境デザイン工学専攻教授	片田 敏孝
全国社会福祉協議会常務理事	川井 一心
三重大学生物資源学研究科共生環境学専攻教授	葛葉 泰久
特定非営利活動法人 レスキューストックヤード代表理事	栗田 暢之
長岡造形大学造形学部准教授	澤田 雅浩
大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任講師	菅 磨志保
山口大学理工学研究科環境共生系学域准教授	瀧本 浩一
同志社大学社会学部教授	立木 茂雄
東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センターセンター長	田中 淳
新潟県防災局防災企画課長	池田 紀夫
東京都練馬区健康福祉事業本部福祉部地域福祉課長	岩田 高幸
島根県松江市総務部防災安全課長	坂本 茂利

(関係省庁)

内閣府(防災担当)災害応急対策担当
総務省消防庁国民保護・防災部防災課
厚生労働省社会・援護局総務課災害救助・救援対策室
国土交通省河川局防災課災害対策室